

2026 年 9 月 10 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 メ タ リ ア ル
代 表 者 名 代 表 取 締 役 五 石 順 一
(コード番号：6182)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 鎌 谷 賢 之
(TEL. 03-6685-9570)

**(開示事項の経過) 連結子会社である株式会社ロゼッタにおける
重要な新機能開発に関するお知らせ ～「超高精度（熟考）」モードが API 対応開始～**

当社の連結子会社である株式会社ロゼッタは、2025 年 12 月 4 日に開示した同社の新ビジョン「人手修正不要な翻訳 AI」の実現に向けて翻訳 AI 事業における新機能の開発および導入を順次進めておりますが、同社が提供する高精度産業翻訳 AI「T-400」の「超高精度（熟考）」モードにおいて、外部システムから機能を呼び出すための API 対応を開始したことをお知らせします。

記

1. 概要

株式会社メタリアルグループで、国内市場 No. 1^{※1}の AI 翻訳サービスを開発・提供する株式会社ロゼッタ（代表取締役：五石 順一）は、2026 年 9 月 10 日、高精度産業翻訳 AI「T-400」の『超高精度（熟考）』モードにおいて、外部システムから機能を呼び出すための API 対応を開始したことをお知らせします。この新機能により、これまで操作画面からのみ利用できた『超高精度（熟考）』モードを、外部システムや自動化ツールから直接呼び出せるようになります。

※ITR 「ITR Market View：生成 AI／機械学習プラットフォーム市場 2025」翻訳市場：ベンダー別売上金額シェア（2024 年度実績・2025 年度予測）

2. 新機能の概要

(1) 外部システムから『超高精度（熟考）』モードを直接呼び出せる API 対応

『超高精度（熟考）』モードが API に対応しました。これまで『超高精度（熟考）』モードは、T-400 の操作画面からのみご利用いただける状態でした。

今回のアップデートにより、API を通じて外部から『超高精度（熟考）』モードを呼び出せるようになりました。自社の業務システムや自動化スクリプトから、T-400 の『超高精度（熟考）』モードを直接呼び出して翻訳処理を実行できます。なお、今回リリースする API は、テキスト形式、ファイル形式の両方の翻訳に対応しています。

(2) 精度が求められる翻訳業務を業務システムに組み込み、自動化

従来は、社内の業務システムや自動化ツール（RPA など）に翻訳処理を組み込みたい場合でも、『超高精度（熟考）』モードを活用する手段がなく、翻訳のたびに手で画面を操作する必要が

ありました。

今回実現した API 対応により、製品マニュアルや契約書など品質が重視される文書の翻訳を、既存の社内システムから自動的に実行できるようになります。画面を手動操作する手間が減り、大量ファイルの処理や定期的な翻訳業務の効率化につながります。さらに、翻訳結果を直接システムに取り込み、後続処理に活用するといった、より高度なワークフローの構築もしやすくなります。

(3) 具体的な活用シーン

例えば、下記のようなケースで効果的にご利用いただけます。

- ・ 製品マニュアルや契約書など、品質が重視される文書の翻訳を既存の社内システムから自動実行する
- ・ RPA などの自動化ツールに『超高精度（熟考）』モードの翻訳処理を組み込み、定期的な翻訳業務を自動化する
- ・ 翻訳結果を直接システムに取り込み、後続処理につなげる高度なワークフローを構築する



3. その他

(1) 今回の新機能開発にあたって

『超高精度（熟考）』モードの API 対応により、これまで操作画面からしか使えなかった高精度な翻訳を、お客さまの業務システムや自動化ツールから直接呼び出せるようになりました。品質が求められる文書の翻訳を、人手で画面を操作することなく既存の業務フローに組み込める点が、今回の大きな変化です。大量ファイルの処理や定期的な翻訳業務の自動化にお役立ていただけたと考えています。今後も、高精度な翻訳をより多くの業務シーンに組み込めるよう、機能の拡充を続けてまいります。

(2) 今後の展望

当社は引き続き、API 連携をはじめとする外部システムとの連携機能を拡充し、高精度な翻訳をお客さまの業務環境に組み込みやすい形で提供してまいります。新ビジョン「人手修正が不要な翻訳 AI」の実現に向け、翻訳業務全体の生産性向上に貢献してまいります。

(3) ご参考：T-400（ティーフォーオーオー）について

「T-400」は、専門文書や社内用語を再現するカスタマイズ性と、生成 AI による訳文の流暢さを融合した高精度産業翻訳 AI です。従来の産業翻訳・専門翻訳と異なり、ユーザー自身が高額の特許エンジン構築することなく、社内の翻訳資産を活用して訳文の表現やスタイルを正確に反映する「高精度」モード、そして、エージェント AI を搭載することにより、飛躍的に翻訳精度が向上した「超高精度（熟考）」モードが好評をいただいています。

※サービス紹介ページ：<https://www.rozetta.jp/t400/>

(4) ご参考：「超高精度（熟考）」モードについて

「超高精度（熟考）」モードは、エージェント AI を搭載することにより、飛躍的に翻訳精度が向上し、センテンス単位の修正必要率が 0.05% となり、ほぼ完全自動翻訳を実現。また、誤訳の可能性がある訳文を特定し、該当箇所をハイライト表示しつつコメントを併せて表示することで、翻訳チェック作業の大幅な効率化を可能とします。

4. 当該事業を担当する子会社の概要

1. 商 号	株式会社ロゼッタ
2. 本 店 所 在 地	東京都千代田区神田神保町 3-7-1
3. 代表者の役職・氏名	代表取締役 五石 順一
4. 事 業 内 容	超高精度 AI 自動翻訳の開発・運営
5. 資 本 金 の 額	50,000 千円
6. 当 社 出 資 比 率	100.00%

5. 今後の見通し

本件は、2026 年 4 月 13 日付「連結子会社である株式会社ロゼッタにおける重要な新機能開発に関するお知らせ 〜エージェント AI 搭載により、ほぼ完全自動翻訳（修正必要率 0.05%）を実現〜」にて公表した事項の経過のお知らせです。

現時点において、2026 年 4 月 13 日付のお知らせにて開示した業績への影響に関する見通しに変更はありません。今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上